

事務事業名		中学校教育扶助事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	学校教育課
	政策	02	子育て支援の推進	係	学校教育係
	施策	02	経済的支援の充実	内線電話	8205
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	3項	中学校費	実施期間	
	目	2目	中学校教育振興費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者	生徒が学校生活を円滑に送れるようにする。	
	特別支援学級に入級する生徒等の保護者	経済的負担を軽減し、特別支援教育の普及奨励を図る。	
現状・課題	経済的困窮世帯及び特別支援学級に入級する生徒が増加し、それに伴って対象者も増えているため、事務処理量は増加している。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	学校教育法	
事務事業概要	経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者及び特別支援学級に就学する児童の保護者に対し必要な援助を行う。		
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	要保護・準要保護生徒就学援助費の支給		125人
	特別支援教育就学奨励費の支給		54人

事務インプット	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		24,064,000	24,188,000
補正予算		円				—
合計		円		24,064,000	24,188,000	27,042,000
決算（見込）額 A			円	18,466,289	24,188,000	—
財源内訳	国庫支出金	円		1,224,080	1,366,000	1,410,000
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H29は予算額	一般財源	円		17,242,209	22,822,000	25,632,000
正規職員数		人		0.24	0.24	0.03
人件費 B		円		1,586,640	1,585,680	198,210
総事業費 A+B		円		20,052,929	25,773,680	27,240,210
市民1人当たりコスト		円		455	590	628

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
支給要件を満たし支給を希望する者への支給率		維持	目標	100.0	%	100.0	%	100.0	%
			成果	100.0	%	100.0	%	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値の設定理由	生徒が等しくその能力に応じた教育を受ける機会を得るため。								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き生徒が等しくその能力に応じた教育を受ける機会を得られるよう支援を行う。						

